

平成 19 年 度

2 級造園施工管理技術検定・実地試験

試 験 問 題

次の注意をよく読んでから始めてください。

〔注 意〕

1. これは実地試験の試験問題用紙です。表紙とも 4 枚，3 問題あります。
2. 問題 1，問題 2，問題 3 は必須問題ですから，必ず解答してください。
3. 解答は，解答用紙の所定の解答欄に記述してください。
4. 解答を訂正する場合は，消ゴムできれいに消してから訂正してください。
5. 問題用紙の余白は，下書きに使用してもさしつかえありません。
6. 解答用紙は必ず係員に渡した後に退席してください。持ち帰りは厳禁です。
7. この試験問題は，試験終了時刻（16 時 00 分）まで在席した方のうち，希望者に限り，持ち帰りを認めます。

途中退席した場合は，持ち帰ることは出来ません。

※ 問題1，問題2，問題3は必須問題ですから，必ず解答してください。

問題1 あなたが経験した主な造園工事のうち，工事の施工管理において「工程管理」，又は「品質管理」上の課題があった1つの工事を選び，その工事について以下の設問(1)～(5)について答えなさい。(造園工事以外の記述は採点の対象となりません。)

解答は，解答用紙の所定の解答欄に記述しなさい。

(1) 工 事 名 (例：〇〇公園整備工事など)

(2) 工事の内容

(1)の工事について，以下の①～⑤について明確に記述しなさい。

① 施工場所 (例：〇〇県△△市××町地内)

② (ア) この工事の契約上の発注者名又は注文者名

(イ) この工事における，あなたの所属する会社等の契約上の立場

【元請(共同企業体を含む)，下請(一次，二次下請等)，発注者(注文者)，その他()】

③ 工 期 (例：平成×年×月×日～平成×年×月×日まで ××日間)

④ 工事金額又は請負代金額 (1万円未満は切り捨てて記入してもよい)

⑤ 工事の概要

(ア) 工事の内容について具体的に記述しなさい。

(イ) 工事数量について具体的に記述しなさい。(例：工種，種別，細別，数量，規格等)

(ウ) 現場の状況 (関連工事の有無及びその内容も含む)，周辺状況について具体的に記述しなさい。

(3) 工事現場における**施工管理上のあなたの立場**を記述しなさい。

(4) 上記工事の施工にあたり，**課題があった管理項目名(工程管理又は品質管理)及び，その課題の内容を具体的に記述**しなさい。

(5) (4)の課題に対し，あなたが**現場で実施した処置又は対策を具体的に記述**しなさい。

※ 問題 1，問題 2，問題 3 は必須問題ですから，必ず解答してください。

問題 2 次の工事数量表に基づく造園工事に関する以下の設問(1)，(2)について答えなさい。

解答は，解答用紙の所定の解答欄に記述しなさい。

〔工事数量表〕

工 種	種 別	細 別	規 格			単位	数量	摘 要
			H(m)	C(m)	W(m)			
植栽工	高木植栽工	クスノキ	3.0	0.15	1.8	本	7	支柱取付け
移植工	高木移植工	ケヤキ	7.0	0.50	3.5	本	1	支柱取付け

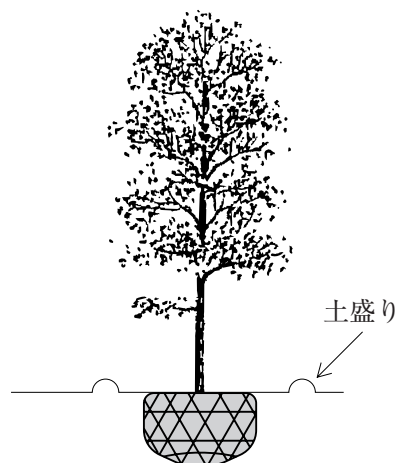
〔工事に係る条件〕

- ・本工事は，整備中の近隣公園において植栽及び移植工事を行うものである。
- ・移植するケヤキは，根回しの行われているもので，5 km 離れた学校敷地より運搬する。
- ・本公園の位置は，関東地方である。
- ・工期は，1 月 15 日から 3 月 15 日までとする。

(1) 高木植栽工について，以下の(イ)～(ハ)について答えなさい。

(イ) 水極めの作業手順を具体的に記述しなさい。

(ロ) 下図に示すように，鉢の外周に土を盛り上げる作業を何というか。また，その目的を具体的に記述しなさい。



(ハ) 植付け後，養生のために行う作業（支柱取付けを除く）を 3 つ記述しなさい。

(2) 高木移植工について、以下の(イ)、(ロ)について答えなさい。

(イ) 移植工に関する次の記述の ～ に当てはまる語句を下記の①～⑩の中から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

「移植後の活着・生育を良くするために、あらかじめ根回しを行う。

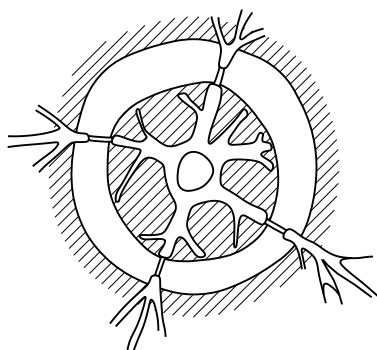
根回しは現在の生育地で、根元近くの根を切断して、切断部位より細根の発生を促す処置である。

根回しの時期は、 に行うのが最も良く、 に根回しを行った落葉樹の移植はその年の 又は、翌年の春先に行うのがよい。

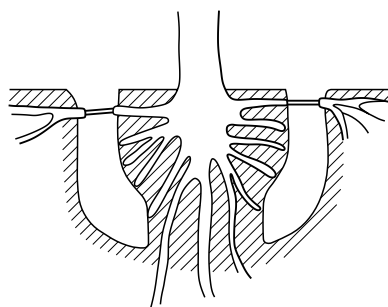
根回しの方法には、 式と 式の2種がある。」

① 根巻き	② 溝掘	③ 春期萌芽前	④ 追掘り	⑤ 春期萌芽後
⑥ 断根	⑦ 秋期	⑧ 振り	⑨ 梅雨期	⑩ 凍土

(ロ) 下図に示す方式で根回しを行う場合の作業方法を具体的に4つ記述しなさい。



[平面図]



[断面図]

※ 問題1，問題2，問題3は必須問題ですから，必ず解答してください。

問題3 次の工事数量表に基づく造園工事の安全管理に関する以下の設問(1)～(3)について答えなさい。

解答は，解答用紙の所定の解答欄に記述しなさい。

〔工事数量表〕

工 種	種 別	細 別	規 格			単位	数量	摘 要
移植工	高木移植工	シラカシ	H(m)	C(m)	W(m)	本	3	支柱取付け
			4.5	0.25	1.2			
給水設備工	給水施設工	貯水施設				箇所	1	耐震性貯水槽
	作業土工	床掘り				m ³	100	

〔工事に係る条件〕

- ・本工事は供用中の近隣公園において移植及び給水設備工事を行うものである。
- ・シラカシは，掘取り，根巻きの作業を終えているものを，既設園路を使用し園内移動を行うものとする。

(1) 高木の植付け後の養生作業を，「移動はしご」及び「脚立」を使用して行うこととした。

「移動はしご」及び「脚立」については，「労働安全衛生規則」に適合したものを使用しなければならないとされているが，その内容をそれぞれ2つ記述しなさい。

ただし，「移動はしご」と「脚立」の解答には同じ内容を記述してはならない。

(2) 貯水槽の床掘作業をバックホウを用いて行うこととした。この作業について、以下の(イ)、(ロ)について答えなさい。

(イ) 「労働安全衛生規則」におけるバックホウの使用に関する次の記述の ～ に当てはまる語句を下記の①～⑫の中から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

「事業者は、バックホウでの作業を始める前には、あらかじめ作業場所について地形、地質の状態等を調査し、それを基に を定めて作業を行わなければならないとされ、 には、バックホウの種類及び能力、、作業の方法が示されているものでなければならないとされ、さらに 、作業の方法については、 に周知させなければならないとされている。

また、事業者は、床掘りの掘削深さが2 m 以上となる場合は、 を選任して掘削作業を行わせなければならない。

運転者が運転席から離れるときは、 を地上におろし、エンジンは切り、ブレーキをかける等の措置を講じなければならない。」

① ジブ	② 環境保全計画	③ 地山の掘削作業主任者
④ 合図の方法	⑤ 合図を行う者	⑥ 関係労働者
⑦ 運行経路	⑧ 土止め支保工作業主任者	⑨ 発注者
⑩ 作業計画	⑪ 定期自主検査の時期	⑫ バケット

(ロ) 作業中のバックホウに接触のおそれがある箇所に、やむを得ず作業員を立ち入らせ作業をさせなければならないときに、「労働安全衛生規則」上、講じなければならない措置を具体的に1つ記述しなさい。

(3) 作業を開始する前に工事現場で行うツールボックスミーティングにおいて、現場作業員の安全意識を高めるために話題にする一般的な内容を具体的に3つ記述しなさい。